

一般質問の質問者順番と質問事項

(令和7年 第3回定例会)

質 問 順 位	1 2	9 番 議 員	栗 野 久 明
質 問 事 項 1	猛暑日の熱中症対策について		
質 問 の 要 旨	猛暑日が続き、気温が 40 度を超える地方の報道が聞こえている状況で、命を守る行動をとるよう伝えられている。環境省は、令和 7 年 4 月 23 日から、令和 7 年度熱中症特別警戒アラート及び熱中症警戒アラートの運用を開始し、天気予報時等で発表されるようになった。翌日の最高気温が 35 度を超えると想定された場合に、熱中症特別警戒アラートが発表されている。そのような状況下、本町において「命を守る行動」をどのように捉え、対応しているのか現状を問う。		
具体的な質問 及 び 質問の相手	(1) 町が管理する教育現場の熱中症対策について ア 近年の猛暑日の熱中症はどの程度発生しているか過去 2 年分の人数を示せ イ 教室内で行う授業は、全て空調設備が整った環境か示せ ウ 体育授業はどのような対策を講じているか示せ エ 東明館は民間経営ではあるが、町はどのような関りがあるか示せ (2) 高齢者の熱中症対策について ア 近年の猛暑日の熱中症はどの程度発生しているか過去 2 年分の人数を示せ イ 熱中症対策の呼びかけはどのような方法で行っているか示せ ウ 家庭の空調設備を設置する際の補助金の申請状況を示せ エ 独居者の見守り体制は確立していると思うが、この時期に特に留意していることがあれば示せ		教育長 町 長

一般質問の質問者順番と質問事項

(令和7年 第3回定例会)

質 問 順 位	1 2 9 番 議 員 栗 野 久 明	
質 問 事 項 2	高齢者（主に65歳以上）の運転免許証返納後の対応について	
質 問 の 要 旨	高齢者が運転する車による高速道路の逆走や、アクセルとブレーキの踏み間違いなどに起因する事故がテレビ等で報道されている。また、高齢者は事故を心配する家族に説得され運転免許証を返納しているケースも多い。 返納後の移動手段が制約されることから、返納時に届出を行えば、自治体によって内容は異なるが、何らかの特典が付与されているケースが多いように思われる。 「安心安全なまちづくり」の観点から本町の現状と課題について見解を問う。	
具体的な質問 及 び 質 問 の 相 手	(1) 過去3年程度の間には高齢者の運転で起きた代表的な事故例と件数を基山町、鳥栖警察署管内、佐賀県内全体で示せ	町 長
	(2) 高齢の免許証返納者に対して、町はどのような支援を行っているか示せ	町 長
	(3) デマンドタクシー実証実験後、いよいよ本町の地域公共交通体系を確立することになる。主に高齢者の利用が想定されるが、新体系での運転免許返納者の地域公共交通利用料金補助等の検討はされるのか示せ	町 長
	(4) 町内タクシー事業者を利用の際、迎車料金が加算されることになった。民間会社が苦肉の選択で示した料金の支払いに対し、町民の声は届いているか示せ	町 長